



株式会社 **ジェーシー・コムサ**

決算説明資料 [2010年3月期第2四半期]

<http://www.jc-comsa.co.jp>

本資料に記載された意見や予測などは資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではありません。様々な要因の変化により、実際の業績や結果とは大きく異なる可能性があることをご承知おきください。

株式コード： 2876



目次

頁 I. 業績動向について

- 4 連結損益計算書
- 5 セグメント別実績
- 6 連結貸借対照表
- 7 キャッシュ・フロー推移
- 8 食料品事業 販売先状況
- 9 外食事業 主要ブランド別業績
- 10 外食事業(宅配部門) 業績

頁 II. 今期の見通しについて

- 12 2010年3月期の見通し
- 13 セグメント別主要施策
- 14 配当政策について

頁 III. 会社概要と経営戦略

- 16 会社概要
- 17 沿革
- 18 ジェーシー・コムサグループ概要
- 19 ジェーシー・コムサの基本方針
- 20 生活のあらゆる場面で食の楽しさをご提供

頁 IV. 事業別企業紹介

- 22 食料品事業の主要商品について
- 23 食料品事業 品目別仕入先状況
- 24 外食事業のブランド展開について
- 25 外食事業のブランド展開について
- 26 宅配事業
- 27 拠点の効率化
- 28 WEBとコールセンターを活用した先端デリバリーシステム

頁 V. CSR活動について

- 30 ジェーシー・コムサグループの社会貢献活動
- 31 2009年度のほのぼの運動
- 32 ご参考) 株価・出来高の推移



Ⅰ. 業績動向について



I. 業績動向について

2010年3月期 第2四半期連結損益計算書

(百万円)

	2008/9	構成比	2009/9	構成比	増減額	前期比 (%)
売上高	7,839	100.0%	8,210	100.0%	371	104.7%
売上総利益	3,454	44.0%	3,806	46.3%	352	110.1%
販管費	2,996	38.2%	3,319	40.4%	323	110.7%
営業利益	457	5.8%	486	5.9%	29	106.3%
営業外収益	12	0.1%	19	0.2%	7	158.3%
営業外費用	112	1.4%	70	0.8%	▲42	62.5%
経常利益	358	4.5%	435	5.2%	77	121.5%
特別利益	26	0.3%	2	0%	▲24	7.6%
特別損失	73	0.9%	28	0.3%	▲45	38.3%
税金等調整前四半期純利益	311	3.9%	409	4.9%	98	131.5%
四半期純利益	142	1.8%	193	2.3%	51	135.9%
1株当たり純利益 (円)	17.84	-	24.28	-	6.44	136.0%
設備投資	136	1.7%	82	0.9%	▲54	60.2%
減価償却費	207	2.6%	176	2.1%	▲31	85.0%

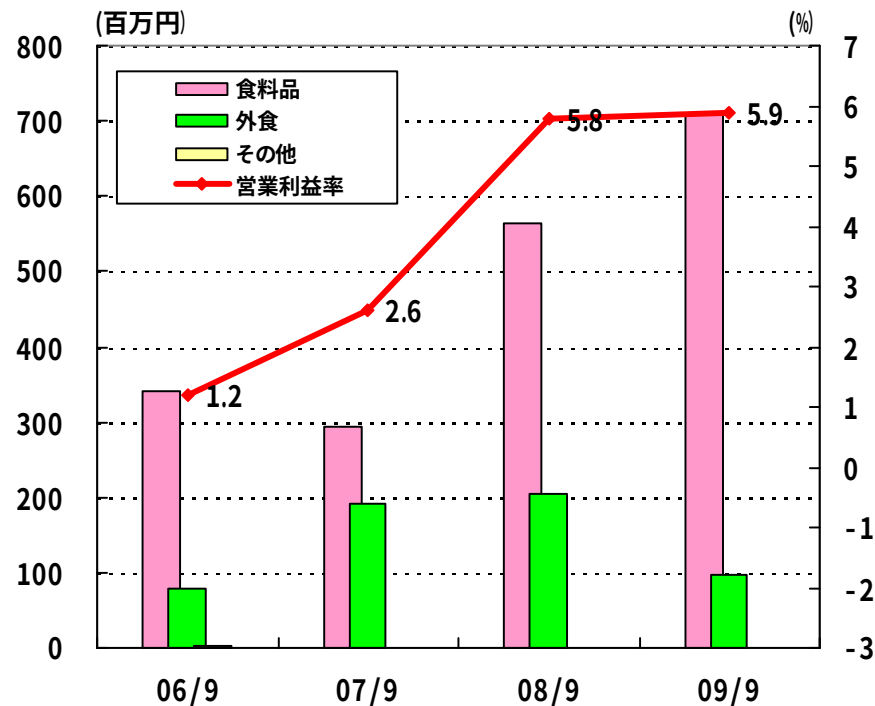
- ✓ 売上高は宅配部門 (上海エクスプレス・NY・NY) のM&Aが寄与。
- ✓ 販売製商品ポートフォリオの見直しにより営業利益率は改善。

I. 業績動向について

2010年3月期 第2四半期セグメント別実績

(百万円)

	2008/9			2009/9		
	売上高	営業利益	利益率	売上高	営業利益	利益率
食料品	4,596	565	12.3%	4,658	707	15.2%
外 食	3,223	205	6.4%	3,552	98	2.8%
その他	18	1	5.5%	-	-	-
消去又は全社	-	▲314	-	-	▲319	-
合 計	7,839	457	5.8%	8,210	486	5.9%



- ✓ 食料品事業は重点自社製品の販売拡充、及びそれに伴う工場稼働率向上など、好調に推移したことで増益を達成。
- ✓ 外食事業 (含む宅配部門) は不採算店舗の整理を進め、オペレーションの向上を図る。

I. 業績動向について

2010年3月期 第2四半期連結貸借対照表

(百万円)

	2008/9	構成比	2009/9	構成比	増減
流動資産	4,620	49.8%	4,468	51.8%	▲152
現金預金	1,799	19.4%	1,884	21.8%	85
売上債権	1,835	19.8%	1,834	21.2%	▲1
棚卸資産	819	8.8%	580	6.7%	▲239
固定資産	4,653	50.2%	4,142	48.1%	▲511
繰延資産	-	-	-	-	-
資産合計	9,273	100.0%	8,611	100.0%	▲662
流動負債	4,145	44.7%	3,889	45.1%	▲256
固定負債	3,143	33.9%	2,438	28.3%	▲705
負債合計	7,289	78.6%	6,328	73.4%	▲961
純資産合計	1,983	21.4%	2,283	26.5%	300
負債・純資産合計	9,273	100.0%	8,611	100.0%	▲662

- ✓ 生産ラインの効率化、商品ポートフォリオの見直しを進め、棚卸資産を削減。固定資産の減少は減価償却費等
- ✓ 財務オペレーションの見直しにより、有利子負債の削減を実施
- ✓ 主要取引銀行より、総額9億円のコミットメントラインを別途設定済み。

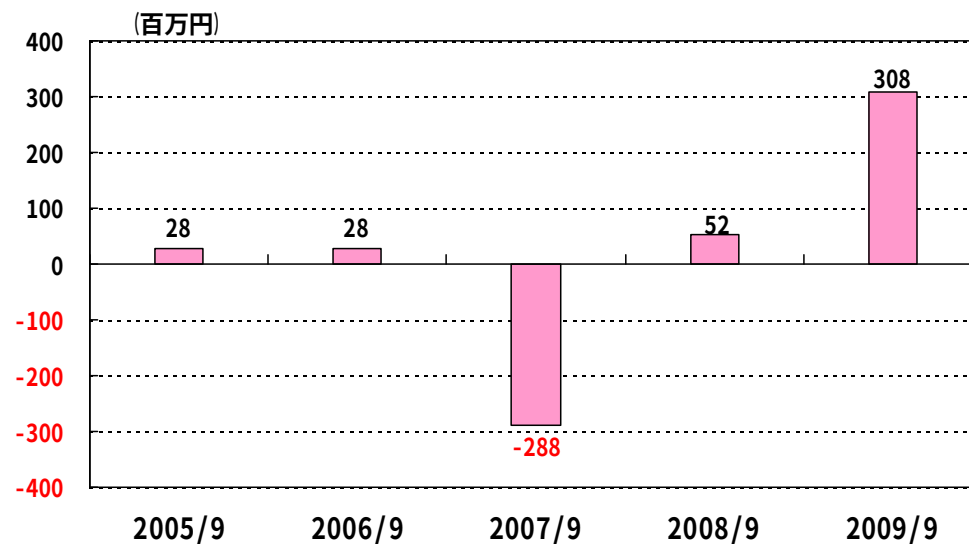
I. 業績動向について

キャッシュ・フロー推移

(百万円)

	2005/9	2006/9	2007/9	2008/9	2009/9
営業キャッシュ・フロー	142	319	▲224	139	156
投資キャッシュ・フロー	▲113	▲290	▲64	▲86	152
財務キャッシュ・フロー	▲633	176	185	▲531	▲333

フリーキャッシュ・フローの推移



主な増減要因

営業CF

- ✓ 当期純利益の増加 (+)
- ✓ 売上債権の増加 (-)
- ✓ 仕入債務の減少 (+)

投資CF

- ✓ 有形固定資産の取得 (-)

財務CF

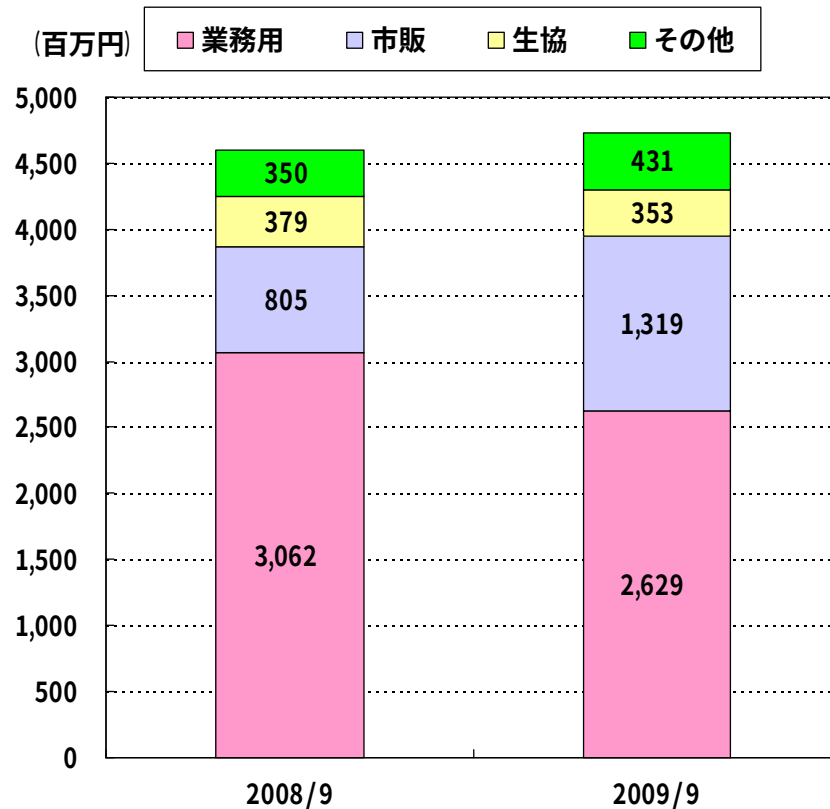
- ✓ 短期借入金の返済 (-)
- ✓ 社債の償還 (-)

I. 業績動向について

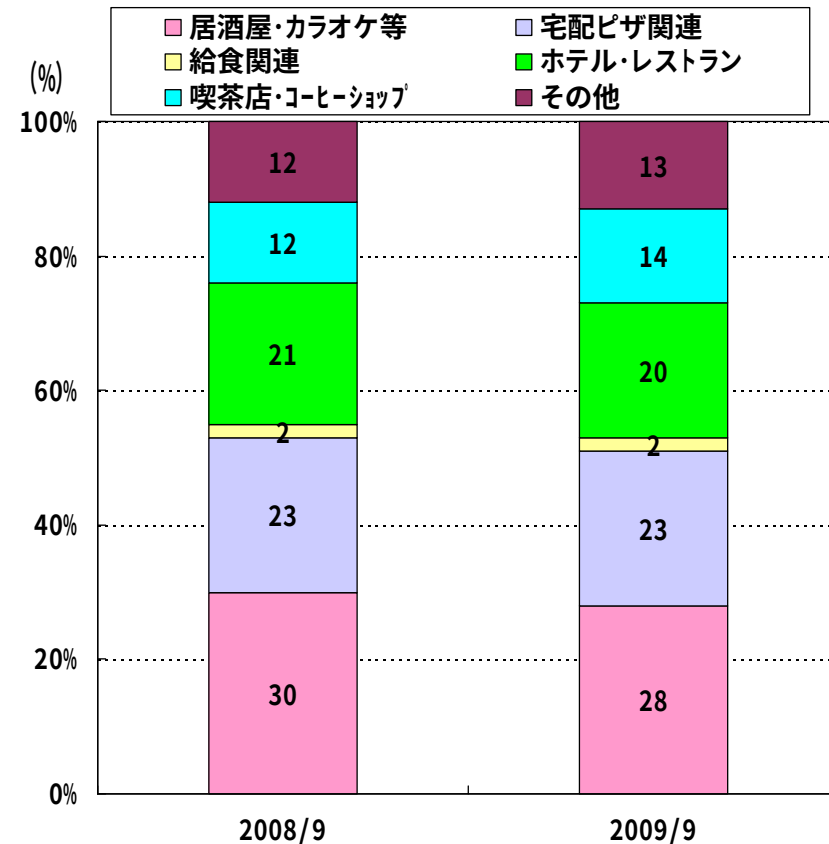


食料品事業 販売先状況

販売先別売上高の推移



業務用の内訳の推移



- ✓ スペシャルティブレッド (エスニックブレッドを含む) の認知度が向上し、市販分野での売上が増大。
- ✓ 業務用は、レストラン等での外食需要の落ち込みに伴い、減少。
- ✓ 業務向けの出荷では、スペシャルティブレッド (エスニックブレッドを含む) を含め、喫茶店・コーヒーショップ向けの比率が上昇。

I. 業績動向について



2010年3月期第2四半期 外食事業 主要ブランド別業績

店舗名	2008/9						2009/9					
	一番 どり	京鳥	牛傳	燦鶏	ポポラ マーマ	鯛焼き ※	一番 どり	京鳥	牛傳	燦鶏	ポポラ マーマ	鯛焼き ※
売上高 (百万円)	850	399	51	479	150	232	726	333	45	447	133	202
店舗数 (店)	40	18	2	12	5	33	40	17	2	12	6	42
(__直営) (店)	27	18	2	12	5	11	25	17	2	12	5	11
(__FC) (店)	13	0	0	0	0	22	15	0	0	0	1	31
(__出店) (店)	0	1	0	2	0	1	0	0	0	0	1	3
(__退店) (店)	1	2	0	0	0	2	1	0	0	0	0	4
1ヶ月平均 来客数 (人)	105,103	73,748	3,103	49,253	30,351	91,410	89,509	62,438	2,850	51,925	27,487	80,930
客単価 (円/人)	1,347	1,074	2,732	1,621	824	423	1,352	889	2,632	1,435	806	416

※ ㊿びす黄金鯛焼き本舗、おめで鯛焼き本舗、夢ある街のたいやき屋さんを合算

出店店舗 (2009/4～2009/9)

ポポラマーマ 1店舗 (ダイエーいちかわコルトンプラザ)
 鯛焼き 3店舗 (前橋国領・イオン大垣・高崎高関)

退店店舗 (2009/4～2009/9)

一番どり 1店舗 (虎ノ門一丁目)
 鯛焼き 4店舗 (浦和田島・新所沢・河辺・布施)

I. 業績動向について



2010年3月期第2四半期 外食事業 (宅配部門) 業績

店舗名	2008/9			2009/9		
	宅配中華	宅配弁当	宅配寿司	宅配中華	宅配弁当	宅配寿司
売上高 (百万円)	0	269	322	516	244	274
店舗数 (店)	-	5	9	21	5	9
(__直営) (店)	-	5	9	16	5	9
(__FC) (店)	-	0	0	5	0	0
(__出店) (店)	-	0	0	1	0	1
(__退店) (店)	-	0	0	0	0	1
注文件数合計 (件)	-	32,866	50,384	241,675	37,237	41,150
注文単価 (円/件)	-	8,207	6,405	2,136	6,579	6,677

※宅配洋食は宅配中華に含む

出店店舗

宅配寿司(元住吉)
宅配中華 (初台)

退店店舗

宅配寿司(用賀)



ほのほの農場の生産者の
みなさまから直送される

II. 今期の見通しについて



II. 今期見通しについて

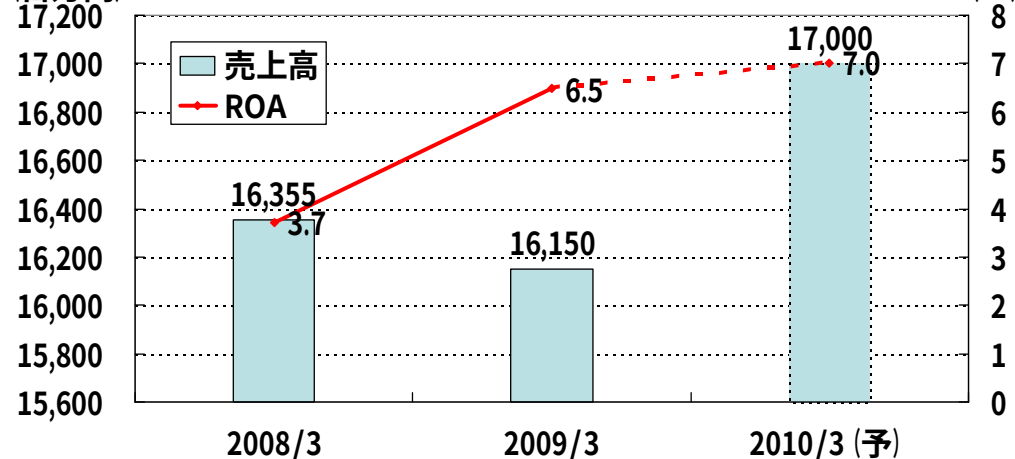
2010年3月期の見通し

(百万円)

	2009/3	構成比	2010/3 期初計画値	2010/3 修正後計画値	構成比	前期比 (%)
売上高	16,150	100.0%	17,000	17,000	100.0%	105.3%
営業利益	776	4.8%	600	700	4.1%	90.2%
経常利益	591	3.7%	500	600	3.5%	101.5%
当期純利益	332	2.1%	250	250	1.5%	75.3%
設備投資	201	1.2%	201	88	0.5%	43.8%
減価償却費	280	1.7%	280	273	1.6%	97.5%
1株当たり利益 (円)	41.72	-	31.41	31.41	—	-

売上高

(百万円)



ROA

(%)

- ✓ 景気減速及び個人消費の落ち込みの影響を受け、厳しい事業環境が想定されるものの、宅配部門が寄与し、増収を確保する見込み。
- ✓ ピザ関連事業における利益率の高い自社製商品の販売強化策が功を奏し、当上半期の業績が予測より改善していることを鑑み、2009年11月に通期予想を上方修正。
- ✓ 今期は、前期に引き続き、収益性・効率性・安全性のバランスを考慮しつつ、ROA7%を目指す。

セグメント別主要施策

「食品市場における当社グループの地位を確固たるものに」

食料品事業



- ✓ 「食の安全・安心」を柱としつつ、高品質ブランドの浸透による顧客基盤の拡大を図る
- ✓ 営業力・販売力の更なる強化（量販店中心に深堀活動）を図り、新規顧客の取り込みに注力
- ✓ 不採算品目の絞込みと物流改革による利益率の向上
- ✓ スペシャルティブレッド（エスニックブレッドを含む）の生産を増強・新商品の開発
- ✓ ベーシックピザの拡販による利益の増大を図る

外食事業

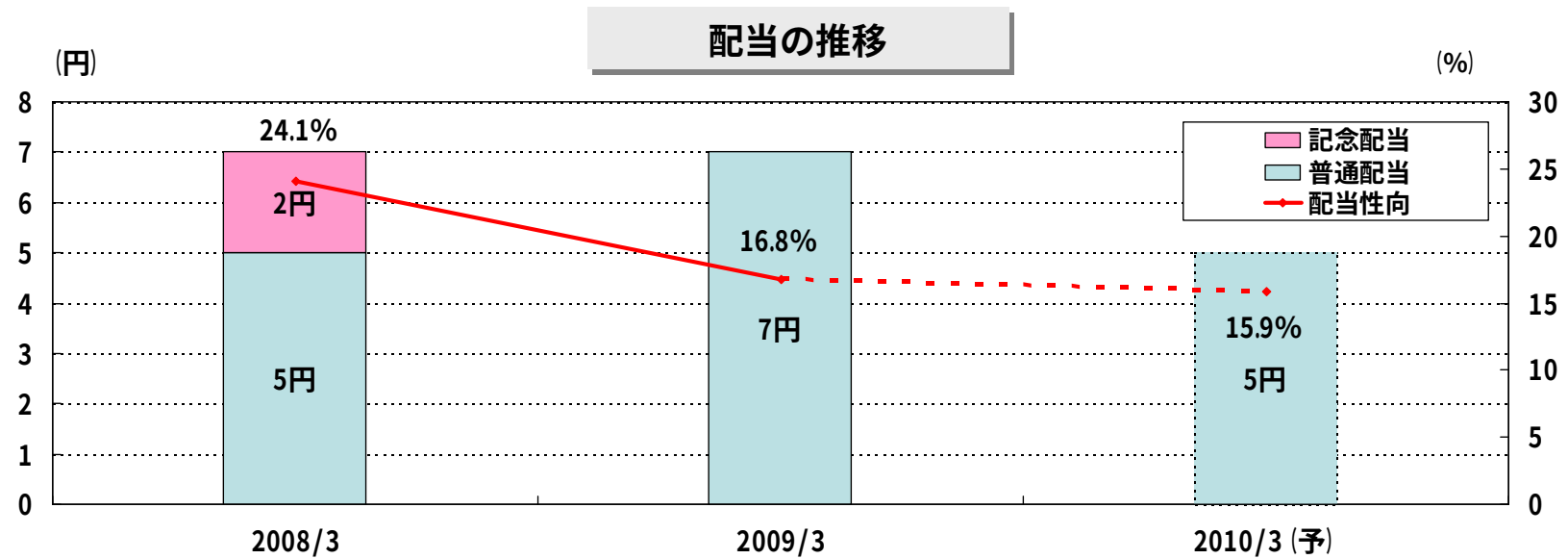


- ✓ 「素材へのこだわり」「手作り志向」「ほんものの美味しさ」「おもてなしの心」の基本コンセプトの追求
- ✓ 出店政策として、箱モノ投資は極力抑制、あらゆる売場機会を低投資と柔軟なオペレーション発想で確保
- ✓ 立地開発能力のある有力フランチャイジーの発掘
- ✓ 宅配部門の強化・スケールメリットを活かした効率運営

Ⅱ. 今期見通しについて

配当政策について

✓ 2010年3月期は財務体質の強化を見据え5円を予定。





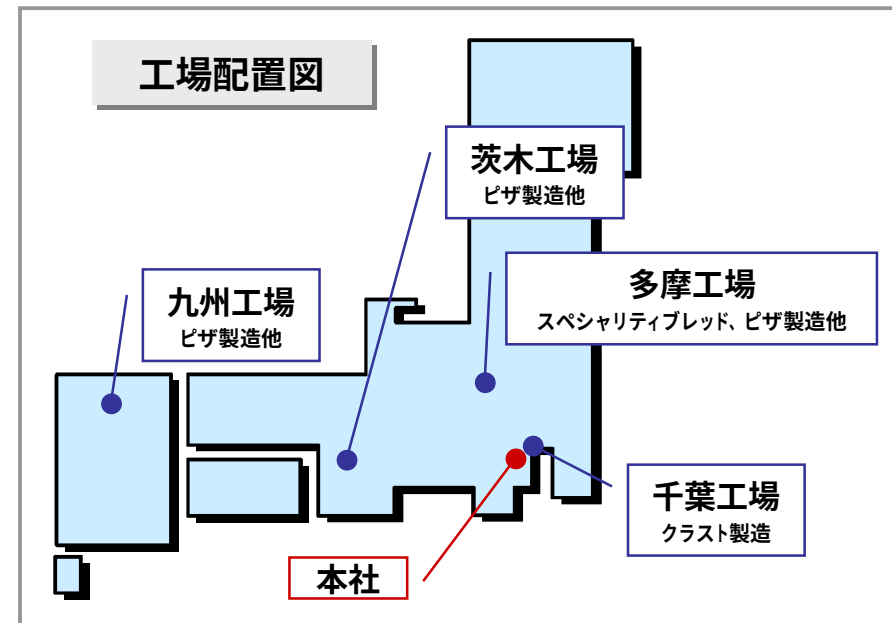
III. 会社概要と経営戦略



III. 会社概要と経営戦略

会社概要

- ・ 社名 株式会社ジェーシー・コムサ
- ・ 本社 東京都渋谷区恵比寿南1-15-1 JT恵比寿南ビル
- ・ 設立 1964年(昭和39年) 11月19日
- ・ 資本金 8億2,381万円
- ・ 売上高 161億50百万円(2009年3月期)
- ・ 発行済株式数 8,477,890株
- ・ 従業員数 社員216名 パートナー498名
(グループ全体1,250名)
- ・ 事業内容 食料品の製造・加工及び販売、外食産業、その他
- ・ 自社工場 多摩工場(東京都稲城市)
千葉工場(千葉県成田市)
茨木工場(大阪府茨木市)
九州工場(福岡県古賀市)
- ・ 子(孫)会社 株式会社ファンシーコーポレーション
株式会社ベネフィットデリバリー
株式会社ビーデリサービス
- ・ 関連会社 株式会社ポポラマーマ
(2009年9月現在)



III. 会社概要と経営戦略

沿革

(株) ジェーシー・フーズネット

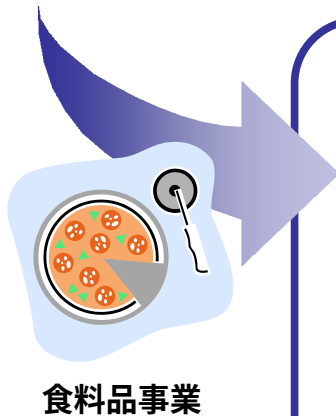
- 1964 (株) ジェーアンドシーカンパニー設立
米国から冷凍ピザ輸入販売を開始
- 1965 目黒工場建設 ピザ自社製造を開始
- 1969 九州工場建設 ピザの全国販売開始
- 1981 (株) ジェーシー・フーズに商号変更
- 1982 東京工場建設 ピザの量産体制を確立
- 1985 宅配ピザ「ドミノピザ」に食材供給開始
(株) ジェー・シー・シー設立 (三菱商事 (株) との合併)
チーズの加工製造を開始
- 1993 日本証券業協会に店頭登録銘柄として登録
- 1996 デルソーレブランドで販売開始
- 1997 多摩工場新設

(株) コムサネット

- 1980 日本ケンタッキー・フライド・チキン (株) (略KFCJ)
が (株) インターナショナル・プロセス・フーズを設立
KFCJ向けスモークチキン製造受託開始
KFCJ直営店「京鳥」1号店「下高井戸店」開店
- 1988 KFCJから「京鳥」の営業譲渡
外食事業を開始
- 1993 新規事業串焼き処「一番どり」1号店を「新小岩駅前
店」に開店

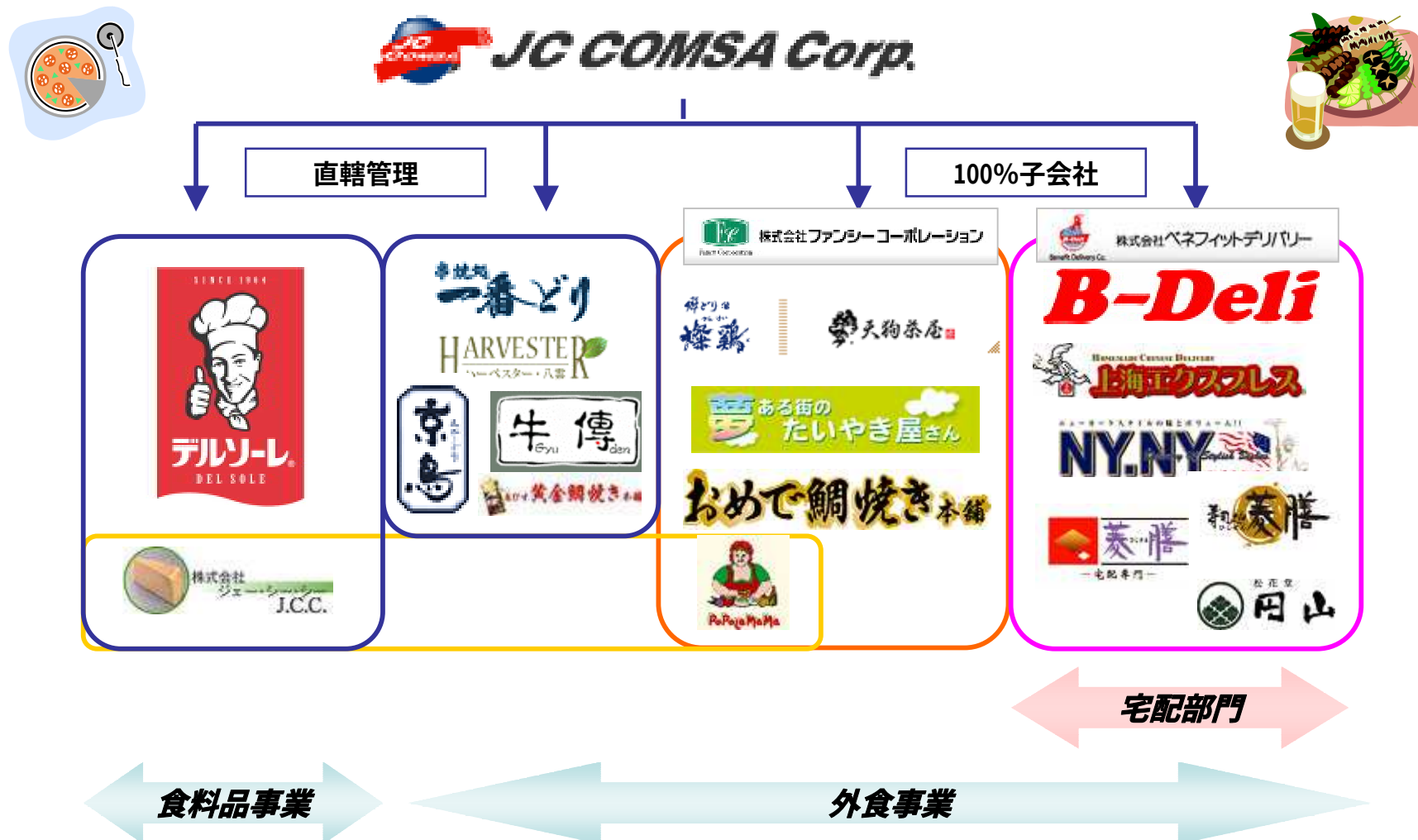
(株) ジェーシー・コムサ

- 2003 (株) ジェーシー・フーズネットと (株) コムサネット合併、
(株) ジェーシー・コムサ設立
(株) ファンシーコーポレーションを子会社化
- 2004 「ISO9001:2000」の認証を登録
日本証券業協会への店頭登録を取消し、ジャスダック証券取引所に上場
- 2005 多摩工場スペシャルティブレッド (エスニックブレッドを含む) 用新ライン増設
- 2006 (株) ファンシーコーポレーションが (株) ほのぼの運動を設立
- 2008 農林水産省主催「第16回優良フードサービス事業者等表彰」大臣賞を受賞
「ハーベスター八雲」開場20周年
- 2009 (株) 上海エキスを (株) 吉野家ホールディングスから譲受



ジェーシー・コムサグループ概要

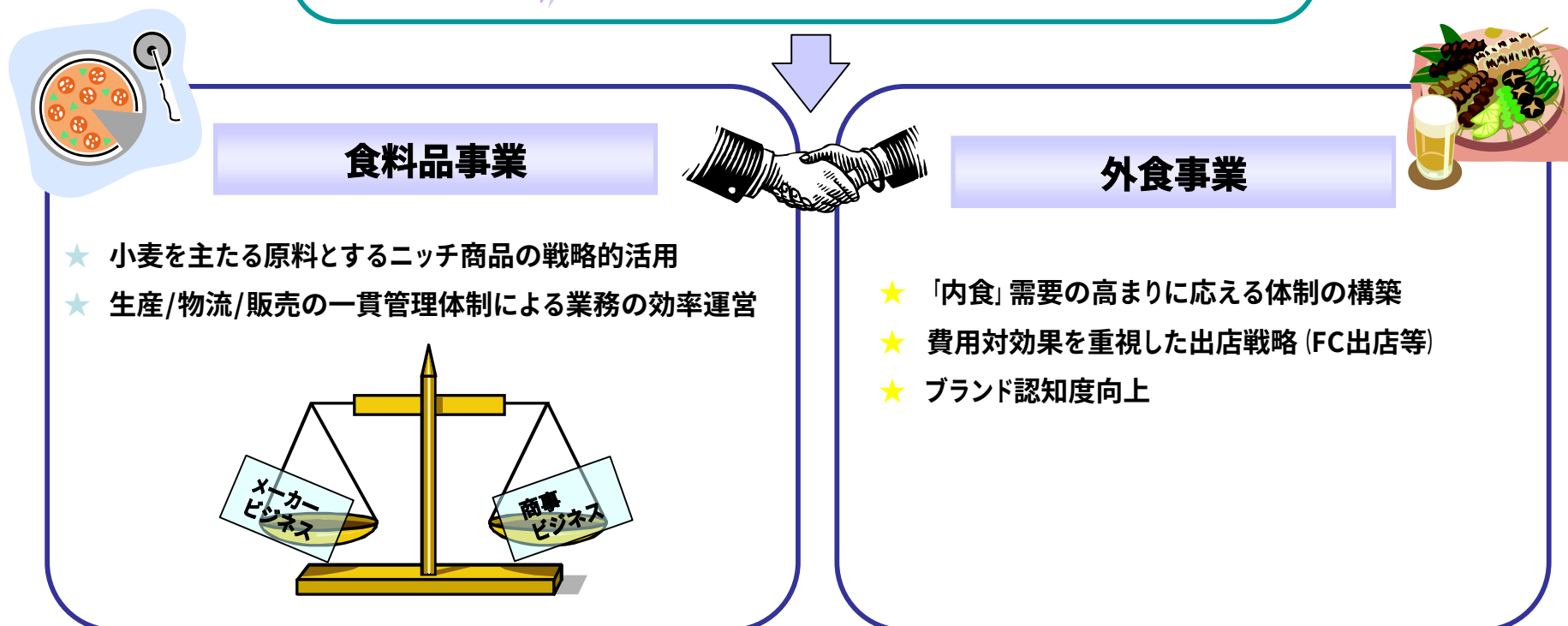
“Good for the community” 日本人の食生活を豊かに創造する「食と生活の発想企業」



ジェーシー・コムサの基本方針

全社視点に立った**経営資源の最適配分**による
成長型事業ポートフォリオの構築を目指す

- ★ 先を見越した変革の実行
- ★ 持続的成長のための施策実践



生活のあらゆる場面で食の楽しさをご提供！

宅配事業



ご家庭で



食料品事業



職場で



外出先で 外食事業





IV. 事業別企業紹介





食料品事業の主要商品について



当社の商品は、「デルソーレ」ブランドで百貨店、大手スーパーなどの店頭で並んでいます。手作り感のある商品を数多く取り揃えております。



食料品事業 品目別仕入先状況





外食事業のブランド展開について

「串焼処 一番どり」(ジェーシー・コムサ)



素材の持ち味を活かしきる天然塩や有機丸大豆醤油など、全ての食材をプロの目で吟味。串焼きをはじめとした定番メニューはもちろん、和の食材を巧みに使い、季節ごとに旬の味とお酒を楽しめるように提案しています。

「京鳥」(ジェーシー・コムサ)



ハーブで育てられた国内産の厳選されたひなどりと、ひとつひとつ吟味された季節の野菜を丹精こめた天然塩と秘伝のタレで焼き上げました。全国の有名百貨店で取扱っており、串焼きの旨みをご家庭やパーティでご賞味いただけます。

「郷どり 燦鶏」(ファンシー・コーポレーション)



新感覚の和み空間は、黒を基調とした大人のための隠れ家風ダイニング。JAS認定地鶏の「阿波尾鶏」のおいしさを十分に引き出した串焼きと鶏料理の数々と旬の逸品料理を堪能できます。

「牛傳」(ジェーシー・コムサ)



真に美味なる料理は健康になる食材から。牛傳ではこの基本に徹底してこだわりました。茶室を思わせる和み空間で大切な人と過ごすつろぎの大人の時間。指定生産者が育てた山形牛を中心とした国内黒毛和牛種を中心に、全てをプロが吟味した逸品です。

IV. 事業別企業紹介



外食事業のブランド展開について

「ハーベスター八雲」(ジェーシー・コムサ)



豊かな自然がいきづく農業と漁業の町、北海道八雲町。この豊かな大地に「食」の原点を学び、ほんもののおいしさを研究しています。絶景のパノラマレストランでは地元北海道で収穫された新鮮な食材を使い、季節感あふれる料理を提供しています。

「上海エクスプレス」(ビーデリサービス) - 宅配部門



お客様が健康で豊かな食生活ができるよう、安全な商品・サービスを提供し続けることをモットーに、「美味しさ＝満足感」を追求したメニューづくりを行っています。

「ポポラマーマ」(ファンシー・コーポレーション)



生パスタを中心としたカジュアルレストラン。「高品質でおいしいパスタを安く、早く出す」をコンセプトに、100%デュラムセモリナ粉使用の生麺を採用し、50種類以上のパスタを身近なものとして提供しています。また、ピッツァ、サラダ、アンティパスト、デザート等も充実。

「寿司処 菱膳」(ビーデリサービス) - 宅配部門



「産地直送」をモットーに、生産者のはっきりとした新鮮かつ安全な食材のみを使用しています。是非、本物の味をお楽しみください。



宅配事業

家庭・少人数需要
店舗配置：城南・城西地区
即時配送型オーダー中心



法人・大口需要
店舗配置：都心5区
事前予約受付中心



宅配中華



宅配洋食



宅配寿司



宅配弁当

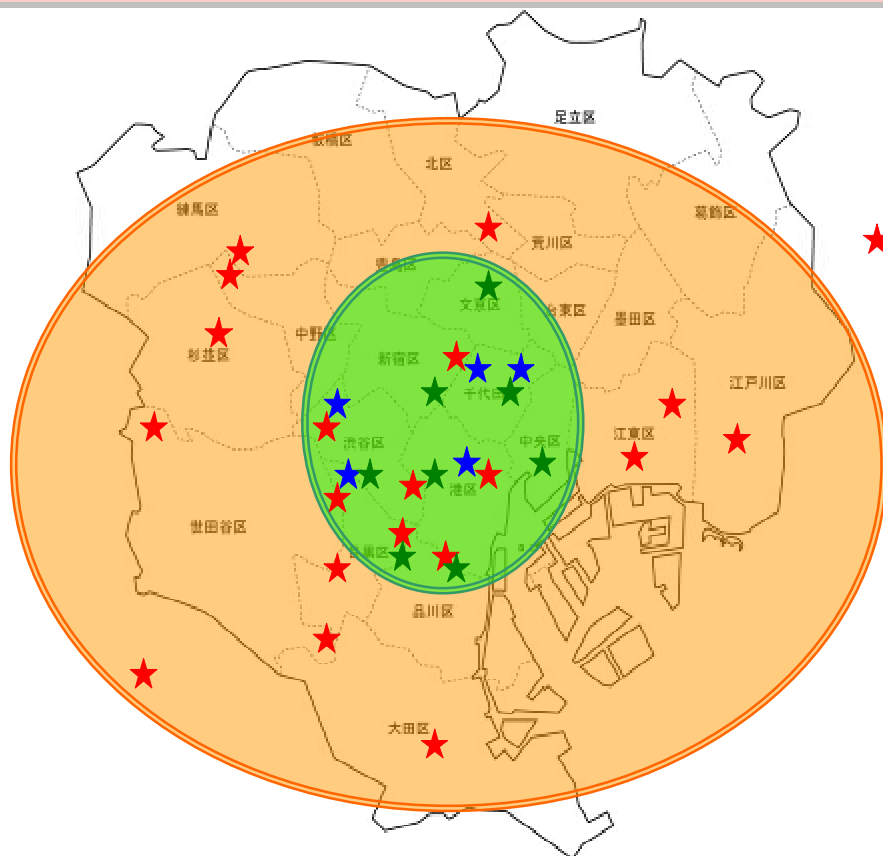


宅配弁当



拠点の効率化

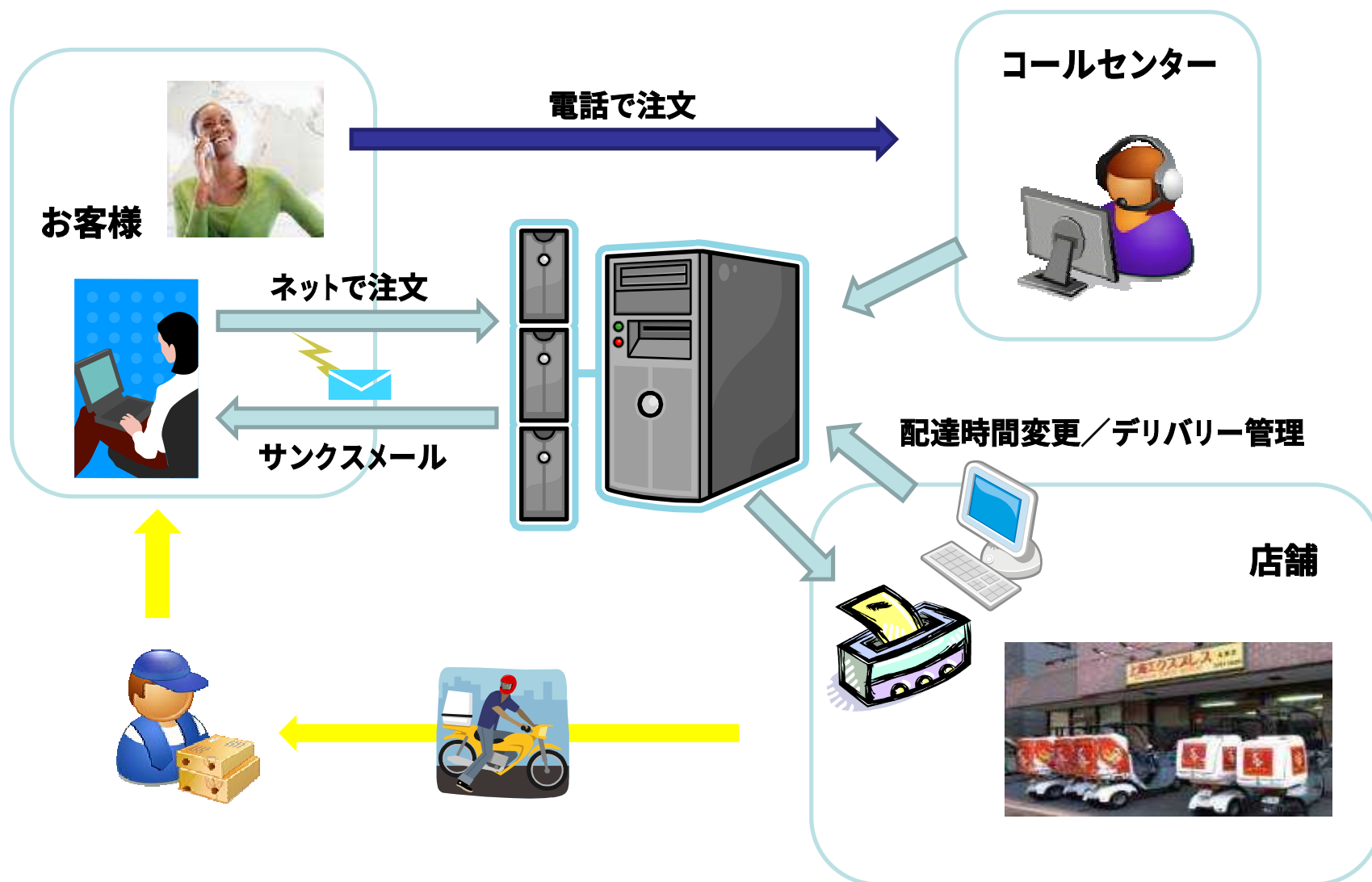
- ✓ 上海エクスプレス店舗を取得したことにより、デリバリー拠点が数、地域ともに大幅に増加。
- ✓ 宅配弁当、宅配寿司、宅配中華、宅配洋食の配送拠点を共有し、デリバリーの効率化を目指す。また、受注管理状況をコールセンターにて一括管理することにより、事業シナジーの活用（物流・顧客ニーズの把握等）を目指し、顧客サービスの向上につなげる。



- ★ 宅配弁当 (6店舗)
 - ★ 宅配寿司 (9店舗)
 - ★ 上海エクスプレス (21店舗)
- (2009年9月末現在)



WEBとコールセンターを活用した先端デリバリーシステム



地元の人々とともに歩んで
おかげさまで 20 周年

V. CSR活動について



ジェーシー・コムサグループの社会貢献活動

ほのぼの運動とは

- ジェーシー・コムサグループが展開している社会貢献を含むプログラムで、私たち一人一人が、自分や仲間や社会に対し積極的に働きかけることにより、ほのぼのとした夢ある社会、そして住みやすい環境づくりを実現していく運動。



- 加盟している店舗から集められた「ほのぼの基金」は、夢ある社会を実現するための具体的な活動に充てられます。

チャイルドライン 『夢ある街のたいやき屋さん』様専用

周りの人々と上手に付き合っていくことが難しい今の子どもたちの環境に、声だけでつながるほんのちよとした居場所です。「電話対応ではアドバイスせず、その子どもに添ってただただ聞いてあげるだけ。」



格の葉シューレ

『おめで鯛焼き本舗』からびーと他の菓子店 学校に行っていない子どもたちの居場所やさまざまなサポートを通じて、成長の権利を保障している団体。第2回の開催に17名の子どもたちが通ってきている。



ほのぼの運動の活動趣意書

- 一、私たちはほのぼのお好み鯛焼き本舗の運営、ほのぼの運動の活動を通じ、地域コミュニティにとって喜びと幸せになることを目指します。
- 一、私たちは地域のホットスペースになる店作りに励み、地域コミュニティと連携し、他人を思いやるほのぼのとした社会環境作りに努めます。
- 一、私たちは売上げの一部を社会還元し、社会貢献を果たすと同時に、加盟するパートナー全員が傍楽（はたらく）よろこびを感じられる新しい価値観の創造を目指します。
- 一、私たちは国産の食材、手作り、本物のものづくりにこだわり、日本の心を伝えていきます。
- 一、私たちは女性の社会進出、シニア世代・ハンディキャップの起業・就業の機会を創出し、ゆとりと生き甲斐のある自立を応援します。

2009年度のほのぼの運動

MOTTAINAI運動の企業対抗ごみ拾い大会参加



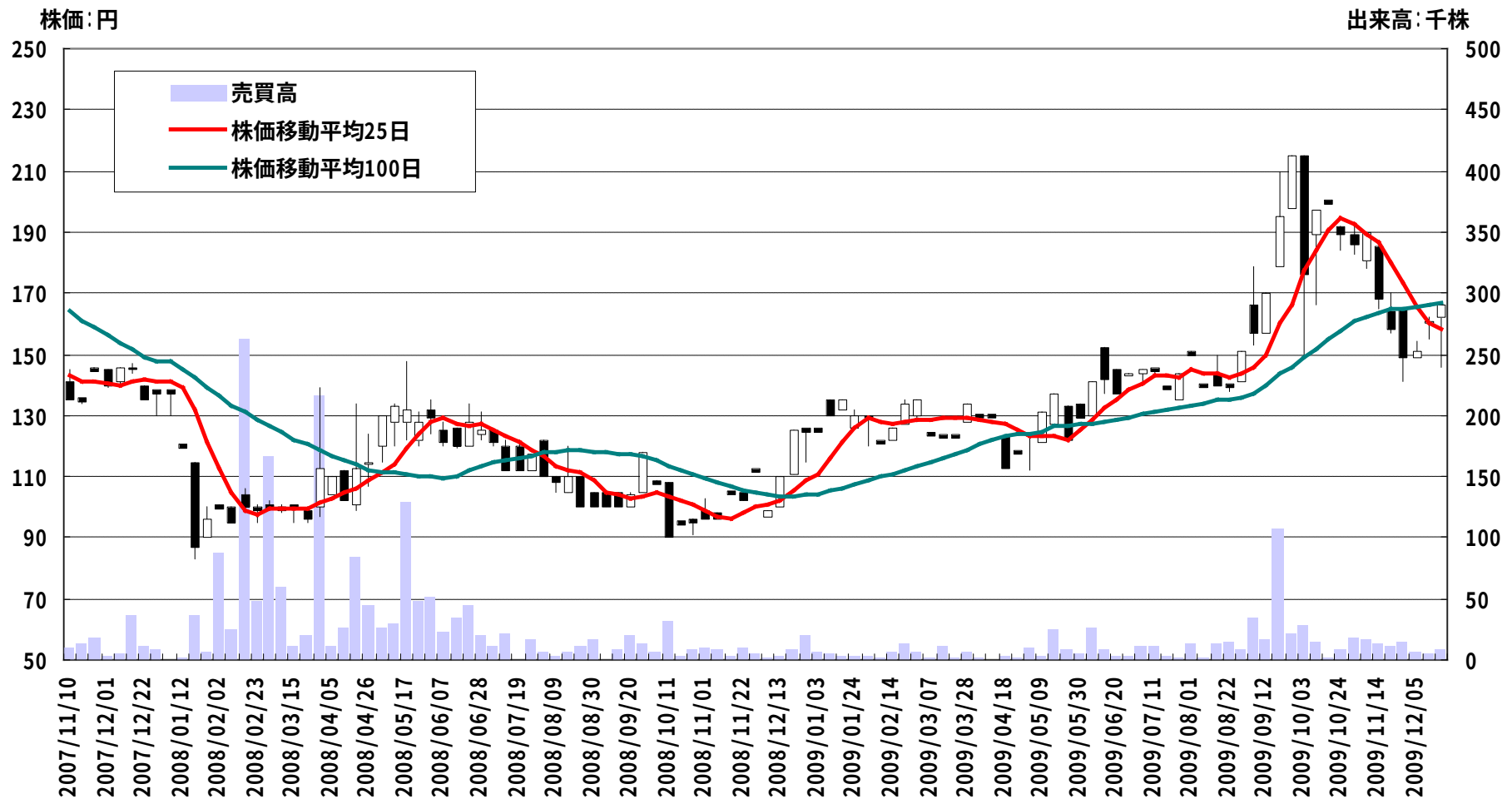
第4回目となる「MOTTAINAI企業対抗 富士山ごみ拾い大会'09」に今年も参加しました。今年
は協賛企業28社・240名の参加。真夏の真っ盛りの陽射しの中、環境保全のための一生懸命ごみを拾い、富士山クラブ（代表野口健さん）の富士山のクリーンアップキャンペーン活動に貢献しました。

キッズ体験 「子どもたい焼き体験鯛」 夏休み子どもピザ教室開催

地域コミュニティー強化、子どものたちへの食育活動の一環として、「子どもたい焼き体験」を各店舗で実施、また定期的にピザ教室を実施しています。



ご参考) 株価・出来高の推移



本資料のお取り扱い上のご注意

本資料は当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては、正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。
本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及又は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることをご承知おきください。